明科いいまち通信

No. 46
安曇野市明科中川手６８２４番地１
明科支所：62-3001　明科公民館：62-4605
平成３０年３月１５日 発行

明科いいまちつくろう会 編集・発行 回覧

今月の明科の事業所・団体紹介

今回は **安曇野市消防団** です

第２ブロック代表分団長
松枝　昭仁

安曇野市消防団第2ブロック代表分団長の松枝昭仁でございます。平素は私達消防団活動に、際しまして多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回は、第2ブロックの構成と紹介をさせていただきます。

第2ブロックは、3つの分団に分かれており、分団長以下54名にて活動している第6分団（第1部…明科区管轄、第2部…町・宮中区管轄、第3部…大足区管轄、第4部…光区を管轄）、分団長以下14名にて活動している第7分団(平成28年度統合により詰所が新築され第1部として潮、木戸、上生野、潮沢区を管轄)、分団長以下40名にて活動している第8分団（第1部…上押野・下押野区管轄、第2部…荻原、塩川原区を管轄、第3部…南陸郷区を管轄）という体制で活動を行っております。（団員数は平成29年9月1日現在のもの）

第2ブロックの活動は、予防消防の一つとして各地区の夜警を実施しています。夜警の巡回時間や夜警のルート等は、各部により違いますが毎日消防車両が明科地域の何処かで巡回をしています。また3月1日～7日までは春の火災予防週間が実施され、特に野焼きなどで火を使う季節だったため、特に注意して警戒しました。

4月には消火栓と消火栓ボックスの点検をしています。4月下旬から6月上旬まで、安曇野市消防団ポンプ操法大会に向けて各分団練習を行っています。この時に新入団員の訓練として、規律、機械器具の取り扱いを教えています。ポンプ操法大会では優勝、準優勝チームは安曇野市消防団を代表して、中信大会や県大会などの上部大会に出場します。第2ブロック各分団も上位入賞を目指して、明科消防署のご協力のもと一生懸命に練習しています。もし練習を見かけましたらご声援のほどをお願いいたします。

8月には、安曇野市花火大会の警備を行っています。花火打ち上げ場付近の散水と交通整理などで今日協力しています。

10月から11月には、各地区の自主防災隊との合同訓練への参加や各地区の祭典の警備を行っています。そして、2年に1度山林火災を想定し、山間部において、ホース延長1キロの第2ブロック長距離中継送水訓練を実施しています。

12月には年度末特別警戒として12月25日～30日まで各部にて夜警を2回実施しています。

1月には安曇野市消防団出初式があります。第1部の式典では団員表彰があります。第2部では、服装点検、機械器具点検、分団行進を行います。

…以上簡単ですが、1年間の消防団活動を紹介しました。

各部少数精鋭にて頑張っております。これから年度末に、新入団員の勧誘に各部の消防団員が該当する方のご家庭にお邪魔すると思いますが、その時にはぜひご協力のほどをよろしくお願いいたします。

あかしなこうみんかんからのおしらせ

明科公民館からのお知らせ

Akashina Kouminkan 明科社区中心 아카시나 공민관

05 5月 May ← 3月 March

4月のいいまちサロンは、学校もお休みの時期という事で、大人も子どももみんなで楽しめる**大型紙人形劇**を開催します。演目は安曇野の鬼の物語**「八面大王」**です。

皆様お誘いあわせの上お越しください。

日時：平成 30 年 3 月 27 日(火)10 時～

場所：明科公民館　講堂

出演：NPO 法人あづみ野風土舎

お茶代：300 円(お子様は 100 円です)

5月のいいまちサロンは、明科の 2 人の市議会議員さんをお迎えし、様々なお話を聞きたいと思います。

長峰荘の存続、明科の駅前の整備等々の明科の地域課題について現状と今後の方向性について、議員さんの立場から私達住民はどうしていたら良いのか皆で考え合い、行動していく機会となればと願っております。

大勢の皆さんの御参加をお待ちしています。

日時：平成 30 年 4 月 24 日(火)10 時～

場所：明科公民館　講堂

講師：安曇野市議会議員　宮下　明博　さん

松枝　　功　さん

お茶代：300 円

明科いいまちつくろうかい!!

イベントのご案内

くるりん広場交流会

３月２４日（土）午後１時から３時半まで、穂高総合支所隣の市民活動センターにおいて「くるりん広場交流会」が開催されます。当会も市民活動団体としてセンターに登録して協力しています。

市内で活動する市民活動団体の内、当会をはじめ、およそ７０団体が市民活動センターに登録していますが、相互に情報交換をしたり連携する機会が少ない中で、様々な課題を抱えながら活動しているのが実情です。今回のイベントは、それぞれの活動内容を PR するとともに、運営上の課題を共有することによって、協力や連携を模索する機会を作り、より活動を充実させようというものです。

参加者は興味のある団体の展示ブースを訪れて自由に交流できます。また小グループに分かれて意見交換を行うラウンドカフェも開かれます。市内にどのような市民団体があり、どんな活動をしているかを知る絶好のチャンスです。お気軽にご参加ください。

春の五ヶ用水を歩こう

“えべや　ほっこりる一む”で体験講習として４月２８日(土曜日)に”春の五ヶ用水を歩こう“を行います。

五ヶ用水とは、明科地区押野から荻原を経て小泉の端まで流れている用水です。

今回は”五ヶ用水物語（小泉編）“をもとに大型紙芝居を見てからえべやを出発し、用水端を歩きます。

昔の人たちの苦労がよくわかるルートですから、自然を楽しみながら、先日に思いをはせ、歩きたいと思います。

お問い合わせは”えべや“まで

☎：０２６３-８８-６２７５

柏尾の「風神様」の「風神祭」

明科東川手の柏尾集落には、「風神祭り」という春彼岸の中日に行う珍しい風習があります。この「風神祭り」は、風神様（かざかみさま）と呼ばれたり、百満遍（ヒャクマンベー）とも呼ばれたりしています。高齢化による後継者不足から、２０１２年より継承を望む有志による保存、継承の取り組みがされています。

「風神様」は、藁で人体の形を模して造られ、白紙で覆われた顔面にそれぞれ男女の顔を描き、白装束の着衣に風や〇に十文字、家紋や名前、願い事などを書いて、組ませた手に米の入ったおひねりを持たせ、お酒と共に大日堂にお供えします。一年の安寧を願って御経をあげた後「風神様」を堂の外の崖側に並べ、集まった人達と広場で祝宴の後、おひねりをそれぞれが交換して持ち帰り、そのお米を食べればその年を平穏に過ごせると伝えられています。

３月２１日（水）の柏尾の「風神祭り」では、多くの来所者を待っているとの事です。伝統の文化を見に是非お越しください。

感謝状を受け取る小出区長

荻原区・蜂ヶ沢砂防学習公園管理で知事表彰

３月７日(水)に長年にわたる土砂災害防止活動の功績を認められ、荻原区が知事表彰を受けました。

平成 12 年から蜂ヶ沢砂防学習公園管理活動で草刈りなどを行い、砂防関係施設維持に尽力したことが認められ、明科にある犀川砂防事務所明科支所で表彰伝達式が行われました。

地元荻原区からは小出区長始め 4 人が出席し、犀川砂防事務所の早川所長から知事感謝状を受け取りました。

小出区長は「高齢化の問題も抱え、参加人数も減ってきたが、表彰を励みにします」と話されました。

明科たからばこ

～おめでとう　小平　奈緒　選手　ありがとう～

・感動のオリンピック・

日本選手の活躍で盛り上がったピョンチャンオリンピック。県関係者も大勢出場し、金メダル３名、銀メダル２名と大活躍でした。

特に、数多い冬の競技の中で、原点であるスピードスケート５００mは、人間が自ら走る夏冬を通しての全種目の中で最速の競技であり、陸上１００mと共に冬の競技の一番の花形種目です。その女王に信州人、茅野市出身で相沢病院所属の小平奈緒選手が見事に輝きました。

晴れの表彰式で、眩しく輝く金メダルを胸にセンターポールには雄々しく国旗「日の丸」が、国家「君が代」の演奏と共にあがる光景に日本中が感涙しました。

そこで、小平選手と明科との関係は何かないかと探ったらあったのです。明科杯少女ソフトボール県南北交流試合を毎年９月15日に当明科で開催していた際、平成７年(１９９５年)の大会に豊平チームの選手であったお姉ちゃんの応援で、小学３年生の時に一緒に来ていたのです。そして、試合が終わり、長峰山頂でお弁当を食べて帰ったという事です。この話は当時の豊平チームの監督に電話をしたら「お弁当を食べていたらトンビが飛んで来て大騒ぎになったし、ちょうど松本空港へ降りるジェット機が山頂を回って降りていくのが見られて印象にある」ということでした。その2年後、１９９８年長野オリンピックで清水宏保選手を見て、彼女はスケートを始めたということです。

もちろん素質も大事ですが、最も小柄な民族の日本人が世界と戦うにはひとかたならぬ努力と強い精神を必要とします。それに打ち勝った一部の者だけが「オリンピックチャンピオンゴールドメダル」となれるのです。

８年前のバンクーバー大会のチームパシュートで銀メダルを手にしたときも所属先の相沢病院の廊下には何枚もの写真が飾られていました。今回は金メダリストとして大変な反響を呼ぶことでしょう！

また、小生の従兄が県立高校の校長を定年退職した後、私立伊那西高校の英語教師として迎え入れられ８年間そこで教鞭を執ったということで、もしや小平選手とも接点がありはしないかと聞いたところ、彼女が３年間在学中、英語教師を務めたということで信州大学教育学部への推薦書類も書いたということでした。彼女が母校に凱旋する際は出向いて行くということでした。

オリンピックが終了し、一時帰国した覇者の笑顔は安どの表れでした。今後あの笑顔が関係する各地で見られ勇気を与えてくれると思います。

氷上の勝負師は新たな目標達成を目指して戦い続けます。あの真剣な眼差しで!!

２０１８．３　「出水庵　永峰」

行事☆報告

明科公民館 ひなまつりコンサート

3月3日穂高在住の市川美穂さん、雅之さんを迎えて「バイオリンとピアノ早春しらべ」が開催されました。男女共同参画推進会議あかしな支部と明科公民館の共催によるもので、ひなまつりらしく来場者には甘酒とおもちがふるまわれました。「愛の挨拶」「スプリングソナタ」などなじみのあるクラシックの名曲が演奏され、参加者104人はバイオリンとピアノの美しい音色に聴き入っていました。最後は早春賦を会場の全員で合唱し、春の訪れを実感するコンサートとなりました。

夫婦ならではのセッション力です♪

明科公民館自然探索講座

～自然からまなぶ～

2月27日に燕山荘オーナーの赤沼健至さんを迎えて、「明科自然探索講座」が開催されました。「自然から学ぶ」という演題で、自然の美しさ、脅威などや自然との接し方について語っていただきました。

北アルプスの美しい映像を見ながら気づいたことを表現する大切さ、人生においては能力よりも熱意、やる気や考え方が大切で、普段の心の在り方、イメージが人生を決めるなど、生き方の指針についてもご教示いただきました。

真剣に聴き入る皆さん

サロンのスタッフがつくったやしょうまも130人を超える参加者に好評でした。

あやめ杯ワンバウンドマッチ

ONE-BOUND-MATCH

2月25日、明科公民館主催あやめ杯ワンバウンドマッチが行われました。　14チーム、84人の参加のもと、熱戦が繰り広げられました。

○明科地域ワンバウンドふらば～る同好会に参加されているチームの皆様が参加くださいました。同好会は毎月第一水曜日に開催しています。皆様もご一緒に汗を流しませんか？参加をお待ちしています。

対戦結果

1位　ワカサギ君
2位　安曇野エスプランサ
3位　キングビレッジA
3位　フラ5

知っ得」あかしな

今月の発行日3月15日は

『靴の記念日』です。

輸入された軍靴が日本人に大きすぎたので、日本人に合う靴を作ろうと「伊勢勝造靴場」という西洋靴の工場を作ったのが、1970年のこの日でした。
軍で使う事が前提とはいえ、日本人の「無いなら、作ってしまおう!!」精神は凄いものがありますね。

編集後記

・温かな春の日差しの中、新しい生活に、夢と希望と少々の不安を抱いている人たちは輝いています。皆様の健闘を願っています。（K）

・卒業式のシーズンですが、「蛍の光」「仰げば尊し」は聞かれなくなりました。時代の変遷でしょうか。「別れても好きな人」を歌う学校はないですかね～。（や）

・「挨拶はきちんと!!」いつも自分に言い聞かせています。少しは出来てきたでしょうか？この時期は挨拶をたくさんします。3月は「さようなら」、4月は「初めまして」、挨拶をすると、世界が動き出します。しっかり挨拶をして新しい生活へ向かってください。（う）

毎月第3日曜日は

家庭の日　です

～家族で一緒に過ごしましょう～

家庭の日には、優待制度が利用できる店舗・施設等があります。

詳しくは「長野県青少年育成県民会議」ホームページ http://himawari-nagano.jp/まで。